



2020年11月2日

各 位

会社名 株式会社丸和運輸機関
 代表者名 代表取締役社長 和佐見 勝
 (コード番号: 9090 東証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員総務統括本部長
 河田 和美
 (TEL 048-991-1000)

2021年3月期第2四半期における業績予想と実績値との差異及び
 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月11日に公表しました、2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、同じく2020年5月11日に公表しました、2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期累計期間 業績予想と実績値との差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結業績予想と実績値の差異

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	49,490	3,220	3,330	2,290	35.84
実績値(B)	53,768	4,376	4,477	3,084	48.37
増減額(B-A)	4,278	1,156	1,147	794	
増減率(%)	8.6	35.9	34.4	34.7	
(参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	47,561	3,430	3,539	2,440	38.07

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 個別業績予想と実績値の差異

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	33,530	1,890	1,360	21.29
実績値(B)	36,910	2,734	1,958	30.71
増減額(B-A)	3,380	844	598	
増減率(%)	10.1	44.7	44.0	

2. 2021年3月期通期 業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	100,000	7,320	7,500	4,830	37.80
今回修正予想 (B)	110,000	7,900	8,100	5,210	40.81
増減額 (B-A)	10,000	580	600	380	
増減率 (%)	10.0	7.9	8.0	7.9	
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	98,348	7,194	7,392	4,818	37.58

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。また、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行う予定としております。これらに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	68,290	5,510	3,960	30.99
今回修正予想 (B)	75,000	6,000	4,310	33.76
増減額 (B-A)	6,710	490	350	
増減率 (%)	9.8	8.9	8.8	
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	67,457	5,361	3,891	30.35

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。また、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行う予定としております。これらに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 差異及び業績予想修正の理由

(1) 2021年3月期第2四半期累計期間 業績予想と実績値との差異の理由

2020年5月11日の業績予想の公表時点では新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大による外国人観光客の減少、外出自粛による購買低下など、国内外経済における極めて厳しい状況が予想されておりました。

しかしながら、以後の緊急事態宣言下における消費行動の変化により、インバウンド需要の落ち込みや店舗休業に伴う物量の減少はあったものの、外出自粛傾向に伴う内食需要や「ECラストワンマイル 当日お届けサービス」への需要の高まったことから、想定以上の物量増加が業績に寄与し、前回業績予想を上回りました。

(2) 2021年3月期通期 業績予想数値の修正の理由

第3四半期以降の業績につきましては、緊急事態宣言下におけるEC物流及び食品物流における特需が一段落し、平準化に向かうこと、一方、医薬・医療物流におけるインバウンド需要の喪失については回復にはなお暫くの期間を要することが予想されますが、通期の連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績を踏まえ、前回業績予想を上方修正することといたしました。

※ 上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。

以 上